

# ■ 指定管理者制度導入施設 年度評価シート ■

評価年度

令和4年度

## 1 基本情報

公の施設名	相模原市立清新デイサービスセンター
指定管理者名	社会福祉法人智泉会
指定期間	令和4年4月1日～令和7年3月31日
施設設置条例	相模原市立高齢者デイサービスセンター条例
施設の設置目的	在宅の介護を必要とする高齢者に対し、入浴、給食その他のサービスを提供することによって、心身機能の維持向上等を図るとともに、その家族の身体的及び精神的な負担を軽減し、もって高齢者の福祉の増進に關与するため。
施設概要	高齢者が自宅から通い、入浴、食事などの日常生活の世話や機能訓練を受けられる施設 所在地：相模原市中央区清新5-3-1 清新住宅1階 延床面積:425.21㎡(機械室除く) 主な施設:機能訓練室、浴室、食堂、相談室、会議室、地域交流スペース 構造：鉄筋コンクリート造 開所時間:午前8時30分から午後5時まで 休所日：日曜日、土曜日及び12月30日から1月3日まで 定員数：27名
施設所管課	健康福祉局 地域包括ケア推進部 高齢・障害者福祉課

## 2 管理実績

項目(単位)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
利用者数合計(人)	5,518	5,635	5,110		
うち要支援1(人)	74	199	111		
うち要支援2(人)	754	729	679		
うち要介護1(人)	1,154	978	908		
うち要介護2(人)	1,463	1,554	1,860		
うち要介護3(人)	1,092	996	703		
うち要介護4(人)	385	563	479		
うち要介護5(人)	596	616	370		
介護保険事業収入(円)	56,740,159	58,951,793	54,813,551		

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和4年度は4日間営業を中止(11/25,28,29,30)。

### 3 成果指標の達成度

評価（5評価）	評価理由・委員会意見
<b>C</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・成果指標の達成度は82.3%であり、評価基準により「C」と評価した。</li> <li>・コロナ禍の影響を否定できないが、前年度と比較して、利用率の低下が見られる。新規利用者の獲得に向けて、施設のPRなどの取組を行っていたが、延べ利用者数を増やす取組についても積極的に進めていただきたい。</li> </ul>

指標	
指標名（単位）	利用率（%）
指標式と指標の説明	年間利用者数 ÷（1年間の営業日数 × 利用者定員数） ※利用者定員数に対する年間の利用割合

項目（単位）	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値（%）	95.0	95.0	95.0		
実績値（%）	79.2	80.9	74.5		
達成度（%）	87.5%	89.4%	82.3%	#DIV/0!	#DIV/0!

※制度上、定員制限があるため、実績値100%が最大値になる。実績値100%でも目標値95で割ると達成度は105%になり、評価基準上「A」評価となり、令和元年度以降は実績値100%の場合に「S」評価とするため、1.05を乗じ、達成度が110%になるように調整している。

### 4 事業の実施状況

評価（5評価）	評価理由・委員会意見
<b>A</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の実施状況の達成度は100.0%であり、評価基準により「A」と評価した。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症の影響が残る中で、昨年度と同様に多数の事業を実施している点は評価できる。</li> </ul>

市が指定する事業			
主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者・効果等	評価
(なし)			

企画提案事業			
主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者・効果等	評価
お花見(桜)	4/1	コロナ禍であり車内の感染防止対策を実施し、車窓から鹿沼公園・市役所通り・横山公園の桜並木を見学しました。満開の桜を観て心身共に活性化の効果がありました。利用者15名が参加。	○
七夕飾り制作	6/20～7/7	利用者それぞれの願いや想いを短冊に込め、玄関ホールに飾りました。又、大きな七夕飾りに挑戦しました。ホールと事務所間に飾り、見て楽しんだり触って楽しんだりしました。入浴待ち時間等を利用して制作しました。計10日間で利用者延べ110名が参加。	○
夏祭り	8/15～19	縁日になぞらえ金魚すくい・ヨーヨー釣りの他、スイカをモチーフにしたゲームを提供しました。皆さん楽しそうに参加されました。写真をプリントアウトをして差し上げました(その後、スイカを被った写真がとっても笑顔で良く撮れてたので遺影にした。というご家族がおられました。)。計5日間で利用者延べ99名参加。	○
清新大運動会	10/10～14	昔懐かしい演目(綱引き・缶釣り・輪送り・玉入れ等)を紅白に分かれ全員ハチマキ姿で対戦しました。赤・白組の応援合戦から始まり玉入れまで、皆さん真剣なまなざしで参加されとても盛り上がりました。対戦の様子は写真に撮り各利用者さんへ差し上げました。計5日間で利用者延べ108名が参加。	○

絵手紙制作	12/1～7	ご自分への年賀状を絵手紙により制作。10パターンの中から好きな絵柄を選びクレヨン・色鉛筆で仕上げ、宛名書きは利用者にしていただきました。切手を貼り正月に間に合うよう投函し、「なんか変ね。自分のが届いたよ！」と報告してくださり、話が弾みました。 計5日間で利用者延べ60名が参加。	○
クリスマス会	12/19～23	特性ビンゴゲームと職員の出し物(どじょうすくい)で利用者も大爆笑！月～金曜日までサンタさんから靴下のプレゼントが毎日ありました。終了後のおやつはケーキと紅茶を提供しました。	○
絵馬制作	12/26～29	くる年に向け無病息災を込めて絵馬づくりに挑戦しました。出来上がりは玄関の清新神社へ奉納いたしました。 計4日間で利用者延べ55名が参加。	○
節分豆まき	2/3	男子職員・介護等体験の学生さん・利用者(2名)が、赤鬼・青鬼に扮し豆の洗礼を受けました。「鬼は内、福は内」と豆まきを実施。拾って食べないと職員は対応に苦戦しました。	○
河津桜見学	3/27～30	コロナ禍であり車内の感染防止対策を実施しました。今回は河津桜を変更し、車窓から鹿沼公園・市役所通り・横山公園の桜並木を見学しました。今回は満開から散り際を目指し実施。桜吹雪に皆さん感激されていました。 計4日間で利用者延べ49名が参加。	○
季節湯 (①節句・菖蒲湯、②あじさい湯、 ③冬至・ゆず湯、④みかん風呂)	①5/5 ②6/24 ③12/22 ④12/29	4回の季節湯を実施。菖蒲湯・ゆず湯の定番に加え、ご近所からいただいた紫陽花を浮かべ目で楽しむあじさい湯、夏みかんをゴロゴロ湯船に浮かべ触れたり匂いを楽しんだりしました。とっても好評でした。夏みかん等いつもご近所の方が下さりありがとうございます。感謝しています。 計4日間で利用者延べ92名が参加。	○

※施設の設置目的に即して利用者のための活動を適切に実施していれば「○」、その中で、特に市立施設であるという特性を鑑み、地域住民が参加できる多世代間交流や地域活動の促進に繋がる事業については、広がりのある取組として評価し「◎」と評価する。

#### 自主事業

主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者・効果等	評価
(なし)			

### 5 利用者の満足度

評価 (5評価)	評価理由・委員会意見
<b>B</b>	・利用者の満足度の達成度は98.5%であり、評価基準により「B」と評価した。 ・達成度は、高い水準で推移しており、令和4年度の達成度98.5については評価できる。引き続き、利用者に満足していただける施設を維持していただきたい。

#### 利用者満足度調査

調査手法/サンプル数	公益社団法人かながわ福祉サービス振興会に委託した無記名アンケートを期間中に利用実績のある利用者40人に配布し、回収は35人(回収率87.5%)。実績値(満足度)はアンケートによる事業所の総合評価点(実施日:令和4年8月2日)
目標値の基準	前指定期間に実施した5年間の各市立デイサービスセンターにおける利用者満足度調査の実績値の平均

項目(単位)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値(%)	89.1	89.1	88.3		
実績値(%)	87.5	89.1	87.0		
達成度(%)	98.2%	100.0%	98.5%	#DIV/0!	#DIV/0!

#### その他の取組

取組事項	時期	取組内容
アンケートBOX	通年	利用者・ご家族・訪問者からの意見を常時募集。玄関に設置。

## 6 施設の経営状況

評価（5評価）	評価理由・委員会意見
<b>C</b>	・経営状況に若干の懸念があり、施設の全体収支、事業収支ともに赤字であるため、評価基準により「C」と評価した。

施設の収支概要		※直近3年間について記載		
		(千円)		
項目		令和2年度	令和3年度	令和4年度
収入 (a)		56,740	59,532	54,916
	介護報酬等	46,477	47,738	43,263
	利用者負担金等	10,180	10,765	9,984
	その他の収入	83	1,029	1,669
支出 (b)		61,062	62,217	59,390
	人件費	38,000	38,456	36,956
	事業費	8,388	8,814	9,108
	事務費	14,674	14,947	13,326
本体事業収支 【(a)-(b)】 (c)		-4,322	-2,685	-4,474
自主事業収入 (d)		0	0	0
自主事業支出 (e)		0	0	0
自主事業収支 【(d)-(e)】 (f)		0	0	0
事業活動収支 【(c)+(f)】 (g)		-4,322	-2,685	-4,474
施設整備等収入 (h)		1,403	4,216	0
施設整備等支出 (i)		1,775	4,118	156
施設整備等収支 【(h)-(i)】 (j)		-372	98	-156
その他収入 (k)		10,300	0	30
その他支出 (l)		0	0	0
その他収支 【(k)-(l)】 (m)		10,300	0	30
全体収支 【(g)+(j)+(m)】		5,606	-2,587	-4,600
備考	▽前年度との比較 ・事業活動収支の減は利用者数減によるもの。 ・令和4年度は送迎車両購入をしていないため、施設整備等収入支出ともに減。 ▽収入(その他) ・コロナ対策事業補助金269,500円、支援金960,000円を含む。			
団体の財務状況	団体本体の経営状況について若干の懸念がある。			

## 7 管理業務の履行状況

検査方法	市チェックリストに基づき、指定管理者へのヒアリング・現地確認により検査を実施
実施時期	令和5年3月

検査項目	確認結果	備考
管理業務	適正に実施	
危機管理	適正に実施	
人員配置・地元活用	適正に実施	
現金管理	適正に実施	
会計・経理	適正に実施	
情報セキュリティ	適正に実施	
情報公開・個人情報保護	適正に実施	
市への報告事項・事前承認等	適正に実施	
加点事由	具体的内容	

## 8 ウェブアクセシビリティ

ホームページの作成	有
-----------	---

ウェブアクセシビリティの取組項目	取組状況
機種依存文字を使っていない。	○
ページ内の文字の大きさを変えることができる。	○
単語の途中にスペースや改行を入れていない。	○
ページ内容を的確に表しているタイトルが付いている。	○
ダウンロードできるファイルには、ファイルの種類とサイズを記載している。	×
画像には、代替テキスト等を付与し、支援技術利用者にも適切な代替情報を提供している。	×
背景色と文字色にコントラストを確保するなど、色使いに配慮している。	×
その他取り組んでいること	

## 9 指定管理者の自己評価

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた1年間でした。マスクの着用は当たり前、送迎時やサービス提供時の検温・消毒等利用者、そして職員の健康管理に留意し営業してきましたが、残念ながら11月25日から30日（土日を除く）の4日間は休所せざるを得ませんでした。企画提案事業につきましては、感染防止対策をしっかりと行い提供できました。又、ボランティア・介護等体験の学生さんの受け入れは出来ましたが、残念ながら小・中学生、保育園との交流の再開は見送りました。

利用率向上を目指し新規利用者獲得に向け、居宅介護支援事業所等への情報発信をしてきましたが、新規利用者を上回る終了者にて残念ながら達成できませんでした。令和3年度に比べ新規利用者数が上回っているのに延べ利用者数が減少しています。一日型のデイサービスはご本人様よりご家族の希望で利用されている方が多く、介護度の重い方の複数回利用があります。一方、介護度の重い方ほど施設入所されてしまう現状があります。市のデイサービスとして介護度が重く特殊入浴しかできない方、余命宣告されており長く利用できない方の受け入れ等も行ってきました。一方支援の方でも入浴介助が必要な方も進んで受け入れることが出来ました。

介護職員に関しては世の中の介護職が不足している中、一人の退職者も出さなかったという点は評価できると思います（在籍する職員の平均年数は10年を超えている。）。

## 10 所管課意見

令和2年度以降、コロナ禍での施設運営におかれては、高齢者が通所する施設であることから、感染対策などの対応に、並々ならぬご苦労があったことと推察いたします。

しかしながら、こうした状況下においても、利用者が安心して通える環境を確保し続けていただいたことに、所管課として、感謝しています。

新型コロナウイルス感染症は5類に移行されており、今後、地域交流などが再開することと期待しております。引き続き、モニタリングの各指標の向上のために、サービス内容の充実に取り組んでいただきたいと思います。

## 11 選考委員会意見

・丁寧な施設運営をされていることを改めて認識したが、経営にあたっての財務状況は重要な部分であるため、総合的なバランスを意識し、健全経営、健全運営を目指して取り組んでいただきたい。

・高齢者が季節感を感じ取れるような事業を引き続き実施していただきたい。保育園児や地域との交流など、地域に根差した中で地域の資源を活かしたデイサービスセンターの運営に努めていただきたい。

・災害時については、デイサービスセンターの運営の可否を判断しなければならないので、特養と連携した対応を検討していただきたい。

・「地域共生社会」を掲げている中では、施設の利用者、職員という関係だけではなく、受け手、支え手という関係を越え、その人の強みを活かしていけるような取組を意識していただきたい。そのために「地域共生社会」に関する研修を追加することを検討していただきたい。

・利用率を改善し、収支が成り立つような運営を目指していただきたい。

### 総合評価（自動判定）

C

(50/100)

